様々なかたちで、地域貢献活動に参加しました。
川の手荒川まつり　ボランティア参加　4月29日（火・祝）

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を推進・奨励しています。4月29日（火・祝）、南千住運動場において「第39回川の手荒川まつり」が開催されました。この催しは、地元の商店や各種地域団体、官公庁など、90 以上のブースが出店する、荒川区最大級のイベントで、21 の区の交流都市の特産品販売も行われます。当日は GW 中の晴天ということもあり、たくさんの来場者で大盛況でした。

このイベントに、本校ボランティア防災部員が会場運営ボランティアとして参加しました。担当したのは、毎年大人気のコーナーである、水槽の中を自在に泳ぐどじょうの“つかみどり体験”「ミニ隅田川」でした。素手で捕まえるのが難しい小さい子たちには、網を使って手助けしてあげると、喜んでくれる様子が見られ、こちらも嬉しい気持ちになりました。加えて、会場内を回りながら、来場した区民のみなさんに当日のアンケート参加の呼びかけを行うアンケート係も行いました。

また、この運営ボランティアとは別に、尾久消防少年団やガールスカウトなど自分が所属する青少年団体の一員として参加している生徒もおり、パレードの行進、所属団体の出店ブースの運営等、様々なかたちで地域での活動に参加・貢献する姿が多くみられました。運営に関わることで地域の役に立つ喜びを感じながら、充実感を味わえた一日となりました。参加生徒のみなさん、協力ありがとうございました。

社会貢献活動・地域奉仕活動は、実際にやってみると、達成感や自信を得られたり、自分の良さや個性に気付いたり、自分の可能性に出会えたりすることができます。ですから、これからもこうした機会があれば、ぜひ参加・体験してみてほしいと思います。